

◎古布庄地区公民館平成27年度運営の状況と評価

(1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	165 団体 のべ 2,109 人 (公民館使用簿より)
開催事業・講座	計 50 回 のべ 2,440 人参加 (詳細は別紙「平成27年度事業実績」のとおり。)

(2) 評価

○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の 目的・目標	<ul style="list-style-type: none"> 関係者(職員・役員)の目的・目標理解と意欲的取り組み 	目的・目標を念頭におき、年間を通じて取り組んだ。公民館運営協議会委員など役員の中なかでも共通理解できるようにしていきたい。	B
地域全体で 行う、まな びテーマの 把握・反 映・実践	<ul style="list-style-type: none"> 住民学習ニーズの把握及び事業への反映 地域課題、生活課題、現代的課題の事業への反映 発達課題、家庭教育、奉仕・体験活動に関する学習機会設定 事業への住民参画推進 	運営協議会・教養体育部長会などを通じて、住民ニーズ把握と反映に努めた。住民参画も推進し、山菜交流会、二人三脚駅伝の準備等協力を得て実施できた。また、せいごうキッズは小学校と連携し実施した。家庭教育の推進が今後の課題。	B
より自主的 なまなびの スズメと広 がり	<ul style="list-style-type: none"> 自主運営学習グループづくり推進 住民の自主学習支援 学習リーダー、講師育成 学習成果発表機会設定(作品展示など) 関係団体と連携しての事業実施 	新たな自主運営グループづくりが課題である。古布庄地域振興協議会など、他団体との連携が必要。公民館祭において展示・発表の機会を展開、学習成果発表と新たな学習者確保を進めた。また、二人三脚駅伝は各種機関と連携して行った。	B
まなび情報 提供と職員 研修	<ul style="list-style-type: none"> 講座開催、学習グループの情報提供 図書など資料の提供 職員研修(町教委主催など)への参加と自己研鑽 	公民館だより発行(6回)、ホームページ掲載、音声告知放送など情報提供に努めた。県(3回)・町(5回)・郡公連(3回)全国(2回)主催の研修に参加し、研鑽を続けた。	A
利用者目線 のまなびの 館づくり	<ul style="list-style-type: none"> 館管理、貸館、不在表示の適宜実施 利用者への挨拶励行など、接遇改善 	不在表示を欠かさず行い、館利用が滞らない様に努めた。清掃に努め、「来たときよりも美しく」を合言葉に住居啓発を実施、明るい挨拶と歯切れの良く、かつ優しい対応に心がけた。	A
総括	<ul style="list-style-type: none"> 地域学習拠点として全体総括 次年度に向けての改善点 	全体的におおむね順調に進んでいる。自主運営学習グループづくりを推進したいが、リーダー確保が課題。より広く学習人材情報収集に努めたい。	合計 17点 (20点中)

※評価 A: 適切・十分(4点) B: 概ね適切・概ね十分(3点) C: やや不適切・やや不十分(2点) D: 不適切・不十分(1点)

○平成27年度事業実績

古布庄地区公民館

事業名	内容	ねらい	実績(開催日・回数・参加人数等)	
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総括的な改善検討推進	年3回開催
	教養体育部長会	教養体育部長で組織。公民館の事業の具体的な取組について協議し、実践していく	事業実施を通じた地域リーダーの育成	年3回開催・のべ32名出席
	実行委員会(合同会)	運動会・公民館まつり・二人三脚駅伝などの公民館事業の具体的な取組について内容等を検討し、実践する。各団体代表(区長・教養体育部・運営協議会委員・女性部長など)	各団体との連携による効果的な事業実施	年6回開催・のべ139名出席
	せいごうキッズ検討会	小学校・公民館でせいごうキッズ内容等について協議・実践する	地域・学校・家庭が一体となった健全育成環境づくり	年6回開催・のべ42名出席
	女性部長会	女性部長、各種女性団体代表者で組織。女性教室・視察研修の内容検討・実践を行う	地区女性活動の活性化と女性リーダーの育成	年2開催・のべ18名出席
	人権・同和推進教育	地域における人権・同和教育の推進の理解と実践を進める ・評議員会 ・総会 ・小地域懇談会事前研修会	地域住民に正しい認識を広げ差別のない明るい町づくりをめざす	年3回開催・のべ83名出席
女性教室	出張女性教室(各部落女性部)	手芸・料理・健康教室など各部落女性部で内容を検討して学習活動を実施する	女性の地域での継続的活動を促進し、趣味や手芸などの出前講座を企画し、共通の課題について研修を深める	4/12別宮・17名 4/26下三本杉・8名 1/9矢下・7名 2/15宮場・7名 3/29古長10名
成人教室	切り絵教室	はがきサイズの切り絵の講習	切り絵を通し、芸術を楽しむ心を養う	7/18・11名
	ペーパーデコレーション教室	紙を組み合わせ作る花かご作り	身近な紙で作る、ものづくりの楽しみを体感する	9/5・13名
	ステンシル教室	型紙に色をつけていき作るオリジナルバックとTシャツ作り	大人から子どもまで、楽しみながらものづくりを楽しむ	10/25・16名
	キムチづくり教室	簡単に作れるキムチの作り方を学ぶ	外国の食生活を学び、食への関心を深める	11/28・11/29 16名
	お正月フラワーアレンジメント教室	季節行事のためのフラワーアレンジメント	日本の伝統文化と現代的アレンジについての学習	12/27・6名
	プロ直伝お正月料理教室	プロの料理人に学ぶお正月料理	素材の味を生かした料理法と日本独自の料理について学ぶ	1/14・15名
	手芸教室	季節を感じる押し絵作り	手芸を楽しみ気軽に集う場の提供	3/1・3/9 6名
文化教養講座	視察研修	歴史、自然、環境問題等についての現地学習(とっとり自然環境館、伯耆町山隠れの里視察など)	再生可能エネルギーについての学習と住民視点による地域づくりについての学習	6/28・40名
	ふるさとを知る会	鳥取民謡まつり鑑賞	地元の伝統文化を知る	11/15・24名

高齢者教室	高齢者グラウンドゴルフ大会	地区内の高齢者が集まり、グラウンドゴルフを楽しむ	高齢者同士の交流を図り、住みよい地域づくりを推進する	10/26・77名
男女共同参画事業	男女共同参画講演会(ふれあいコンサート)	「面白いシャンソン歌手」柳井沙羅さんの、面白く楽しい、そして心に響くコンサート。固めのイメージの男女共同参画に気軽に触れることのできる啓発機会とする。	男女共同参画習慣に合わせて、男女のパートナーシップについて新たな気づきの機会とする。	6/19・142名
地域子ども教室	せいごうキッズ	聖郷小学校児童を対象に行う ・牛乳とヨーグルトを使ったモーモークッキング ・炭焼き体験とバーベキュー ・タグラグビー体験とカレーライス・ジャガバタ作り	地域・学校・家庭が一体となった健全育成環境づくり	5/26・38名 8/20・20名 12/1・21名
青少年健全育成	地域安全パトロール	聖郷小学校との対面式と地域安全パトロール巡回	子ども達が安心・安全に登下校できるよう見守り活動を強化する	4/10・150名
社会体育事業	地区グラウンドゴルフ大会	14チーム参加	スポーツを通じて、健康増進と住民相互の親睦を図る。いつでもどこでも、だれにでも出来るスポーツ・レクリエーションを広く普及し機運を醸成する	4/12・85名
	ソフトバレーボール大会	10チーム参加		6/14・約150名
	町民運動会	部落対抗戦		10/4・約300名
	卓球大会	17チーム参加		2/7・約150名
	地区交流ニューススポーツ講習会	ニューススポーツのカローリングの講習会		3/13・54名
地域活性化事業	山菜交流会	地元で採れた山菜料理を楽しむ	地区の魅力を発信すると共に、住民同士の親睦・交流を図り、活力ある地域づくりを目指す	4/12・85名
	古布庄まつり2015	住民作品展、出店、かくし芸大会		11/7・約400名
	琴浦町巨木の郷 二人三脚・三人四脚 駅伝大会	一人走、二人三脚、三人四脚でタスキをつなぐ駅伝大会		11/8・約350名
人権・同和推進教育	地区人権・同和教育推進研究協議会	人権・同和教育部落懇談会 「身近な人だからこそ」…言える？言えない？ ～部落問題を通して、人間関係作り、地域づくりを考えよう～	一人ひとりが尊重され、心豊かにつながりあうまちづくりをめざす	12集落・180名
鳥取大学連携事業	防災てくてくウォーキング	集落内の危険な場所などの防災ポイントをチェックしながら歩く。住民、鳥大学生、町担当者、防災士などさまざまな人が連携し防災について学習する。	地区住民の健康維持や生活の安全・安心にかかわる取り組みを通して、住民・学生双方の学びを深める場とする。また日常から顔と顔の見えつながりづくりのきっかけとし防災活動の啓発を行う	8/8・35名 8/29・36名
	たのしいすぎ会	住民への健康測定、体験教室 学生との座談会、避難食の試食		2/25・22名 3/2・32名 3/9・17名
自主学習活動支援	自主運営教室活動支援	自主運営学習グループ・団体に対して、大会・発表機会・各種助成金などの情報提供などの活動支援を行った。 ・いけばな ・俳句の会「せせらぎ」 ・パッチワーク ・リフォームの会	住民の自主的な学習活動支援	通年